

千葉銀行の人材育成体系について

1. 人材育成体系のイメージ

スタッフ		リーダー	マネージャー(管理職)		
一	係長	支店長代理	次長	副支店長	支店長

新入行員研修

業務別研修
(法人業務、個人業務、内部事務業務 等)

人格形成、コンプライアンス研修
(階層別研修、キャリア研修 等)

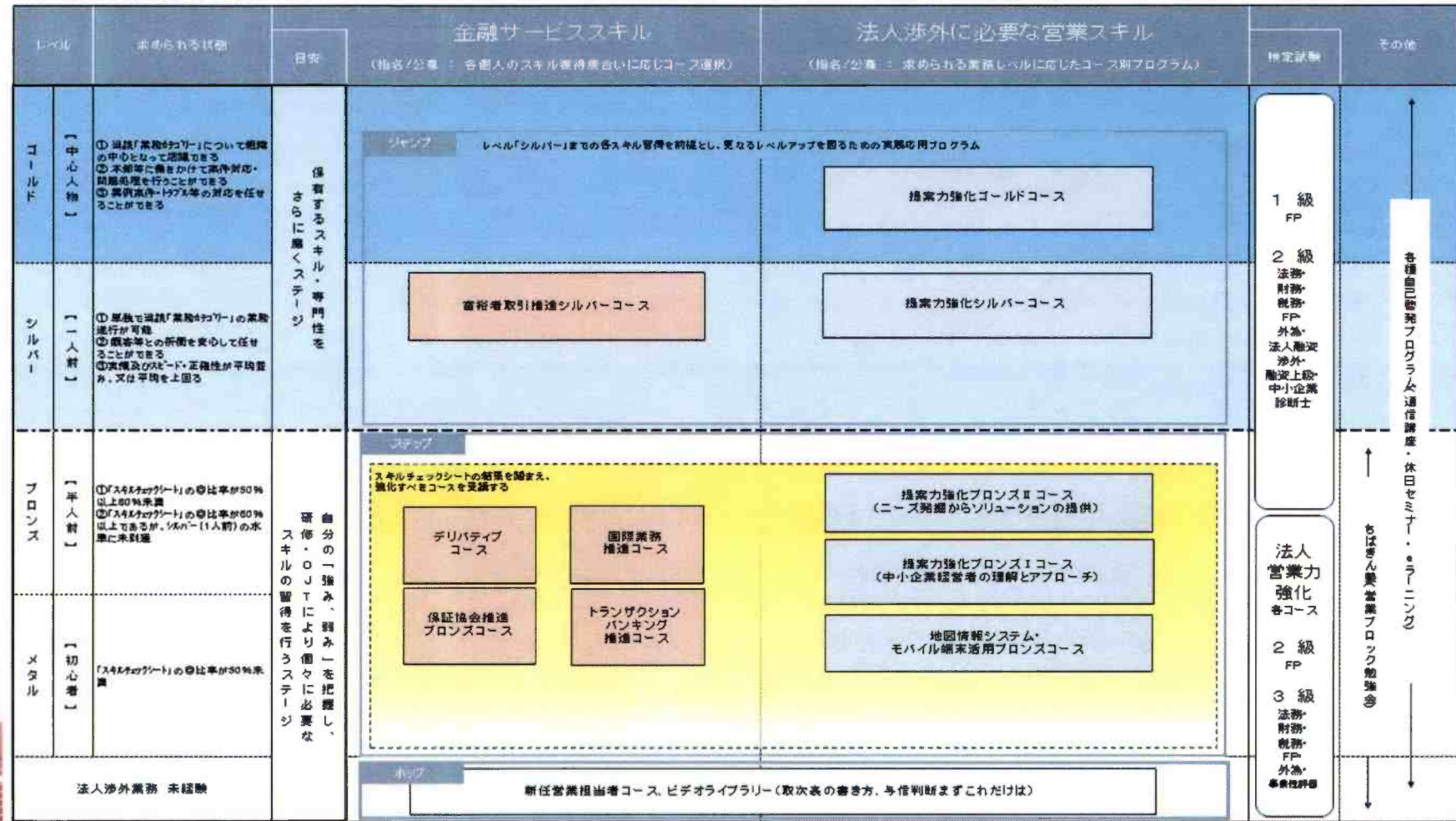
トレーニー制度・外部セミナー

自己啓発 (画像映像マニュアル、ホリデーカレッジ、検定試験等)

2. 業務別研修

研修体系(例: 法人営業)

法人営業業務 成長支援ロードマップ



3. 人格形成・コンプライアンス研修

階層別研修	各階層に求められる資質(コミュニケーション、リーダーシップ、マネジメントなど)を高める。
キャリア研修	今までの自分を振り返り、今後のキャリア開発課題を明確化し、自ら主体的にキャリアプラン、ライフプランなどを考える。
コンプライアンス研修	「コンプライアンスを全ての業務の基本に置く」姿勢の更なる浸透・定着化を図る。 ※ 各業務に関連するコンプライアンスは業務別研修で実施。

	スタッフ		リーダー	マネージャー	次長	副支店長	支店長
キャリア研修 階層別研修	①キャリアプランニング(1年)		①新任係長研修	①新任リーダー研修	①新任マネージャー研修	①次長向けマネジメント研修	①副支店長向けマネジメント研修
						①副支店長会議	①新任支店長研修
	②キャリアプランニング(2年)						②支店長向けマネジメント研修
							②支店長塾
							③新店長研究會
							④経営判断力向上研修
							⑤育成セッション研修
				⑥キャリアプランニング(4年)			
				⑦キャリアプランニング(5年)			
コンプライアンス	⑧不祥事防止研修						
	⑨コンプライアンスポスター研修						